

開館5周年記念

ひみつ基地ミュージアム

収蔵 品展

戦時資料が伝える物語

にしき ひみつ基地ミュージアムは、2018年(平成30年)の開館から、今年で5周年を迎えました。熊本県錦町には、1943年(昭和18年)11月から建設が始まり、終戦までの1年9か月間活動した、旧海軍の人吉航空基地が存在しました。戦後70年を迎えた2015年(平成27年)、「人吉海軍航空隊を顕彰する有志の会」の活動により、人吉航空基地跡の存在が多くの方が知るところとなり、2018年(平成30年)8月1日に「ひみつ基地ミュージアム」が開館しました。

本企画展では、開館以来ご寄贈いただいた品々を、「銃後の人吉球磨」、「地域と軍隊」、「人吉海軍航空基地への想い」の3つのテーマに沿ってご紹介します。戦時資料が伝える一つ一つの物語に耳を傾けてください。

また、館内視聴覚コーナーにおいて、錦町内在住の戦争体験者による証言映像を上映しています。海軍基地があった町の銃後の暮らし、引き揚げ体験、元兵士の証言など、本企画展とあわせてご覧いただき、より深くご理解いただけますようお待ちしております。



予科練習生第一種軍装



<表>



<裏>

弾痕のある陸軍従軍手帳



国民精神総動員絵葉書

令和5年 12月16日(土)～令和6年 1月31日(水)

会場：山の中の海軍の町 にしき ひみつ基地ミュージアム 多目的ホール

開館時間：9:00～16:00

●休館日 12/29(金)～1/3(水) ●入館料：高校生以上 800円～・小中学生 500円～・未就学児無料

●無料駐車場：約50台・大型あり <アクセス>九州自動車道(下り)人吉ICより、(上り)人吉球磨SICより約15分

